

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち
施策No.	5	施策名	林業の振興
主管課名	農林水産課		
関係課名	都市計画課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> 健全な人工林が育成され、森林も保全されています。 作業道や林道が整備され、効率的な森林施策が行われています。 林業を担う人材が育ち、活き活きと働いています。 地場産材の需要が拡大し、地場の林業・木材産業が活性化しています。
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ぬくもりのある地場産の木材を活用します。植樹など森林を守る活動にも参加します。 事業者は、効率的な森林施策を行いながら地場産木材の需要拡大と担い手の育成に積極的に取り組みます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> 林業生産基盤の整備と林業経営の安定化を図ります。 林業の担い手や後継者育成の支援を行います。 うおづ産材の需要拡大と木材の多面的な活用を検討します。
	その他(地域)	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関・団体(森林組合等)と連携して、林業の振興に努めます。

市民意識調査結果	<p>< 施策満足度調査結果 > ※27年度は「実感度」</p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>-0.095</td> <td>-0.053</td> <td>-0.013</td> <td>-0.095</td> <td>-0.293</td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	-0.095	-0.053	-0.013	-0.095	-0.293	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度							
-0.095	-0.053	-0.013	-0.095	-0.293								
<p>< 施策重要度調査結果 ></p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.487</td> <td>0.443</td> <td>0.405</td> <td>0.729</td> <td></td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.487	0.443	0.405	0.729			
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度								
0.487	0.443	0.405	0.729									

施策のトータルコスト	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	15 (15)	13 (13)	13 (13)	13 (13)
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	11 (11)	10 (10)	10 (10)	10 (10)	
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	3 (3)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	—	—	—	—	
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	51,354	67,225	41,421	42,301	
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	30,406	50,207	30,573	37,539	
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	17,348	14,918	9,848	3,362	
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	3,600	2,100	1,000	1,400	
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	—	—	—	—	
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	36	35	27	27	
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	4,974	3,100	2,180	2,620	
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	21,881	13,001	9,553	10,954	
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	73,235	80,226	50,974	53,255	
効率性指標	G. 市民1人あたりにおける施策の事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	1,159	1,527	951	980
	同上	円	—	—	494	295	219	254
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	1,653	1,822	1,170	1,234
	同上	円	—	—	1,653	1,822	1,170	1,234
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	1,653	1,822	1,170	1,234
	J. 1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
	K. 魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	43,152

基本事業概要シート①

施策No.	5	施策名	林業の振興
基本事業名①		林業生産基盤の整備強化	
基本事業①の目的(意図)		健全な人工林が育成され、森林も保全されています。作業道や林道が整備され、効率的な森林施策が行われています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【林道及び作業路の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造林施策を行うための林道や作業路を整備しました。 ・《県単独林業基盤整備事業》御影線、黒谷1号線、奥東城1号線、下椿升方線を整備しました。また、平成26年度から繰り越した石垣平大菅沼線、下椿升方線、御影線の整備についても完了しました。 ・《県営林道事業》県営基幹林道 別又嘉例沢線と福平東城線の開設工事が実施され市負担金(10%)を支払いました。 ・《市単独林道事業》ロノ入線の排水路修繕工事を行いました。 ・《森林整備地域活動支援交付金事業》3地区(虎谷、大谷石垣、室田出宮津)において森林経営計画を策定しました。また、3地区(島尻、三ヶ、東城)において作業道を改良しました。 <p>【森林整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分収造林地等において、間伐、枝打ち等の造林施策や作業路整備などの森林整備を行いました。 ・《間伐促進事業》黒沢、島尻、大菅沼、ニヶ、稗島、大沢において、計28haの間伐を行いました。 <p>【森林境界明確化支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林境界などの基本的な現状の把握が困難となっている山村地域において、調査、測量を行い管理簿を作成しました。(H27:大菅沼、黒沢、古鹿熊、松倉 27ha) 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
森林整備面積(累計)	ha	1,593	1,849 1,836	2,105 2,044	2,361 2,259	2,617 2,519	2,873 2,748	3,129 2,893	4,400
作業路延長(累計)	km	81	85 85	89 99	93 106	97 112	101 119	106 124	125

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 森林総合研究所分収造林事業	2,494,000	2,493,760	240	A	農林水産課
2	一般会計	◎ 市行造林事業	458,000	454,480	3,520	A	農林水産課
3	一般会計	◎ 間伐促進事業	3,000,000	2,992,000	8,000	A	農林水産課
4	一般会計	◎ 森林整備地域活動支援交付金事業	5,736,000	5,732,000	4,000	A	農林水産課
5	一般会計	林業施設維持管理費	1,877,000	1,484,732	392,268	-	農林水産課
6	一般会計	◎ 森林境界明確化支援事業	1,125,000	1,125,000	0	A	農林水産課
7	一般会計	◎ 県単独森林整備事業	837,000	836,377	623	A	農林水産課
8	一般会計	◎ 県単独林業基盤整備事業	11,511,560	11,347,375	164,185	A	農林水産課
9	一般会計	◎ 県営林道事業	26,143,000	9,643,986	16,499,014	A	農林水産課
10	一般会計	○ 市単独林道事業	1,500,000	1,429,121	70,879	A	農林水産課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			54,681,560	37,538,831	17,142,729		

基本事業概要シート②

施策No.	5	施策名	林業の振興
基本事業名②	林業経営基盤の整備強化と担い手育成		
基本事業②の目的(意図)	林業を担う人材が育ち、生き活きと働いています。		
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【森林整備加速化・林業再生事業】 ・木材の安定供給体制を確立させるための高性能林業機械の導入について協議し、平成28年度以降の整備計画を策定しました。(H28: グラップル付トラック、H29: フェラパンチャーグラップル付バックホウ)</p> <p>【とやま型冬期林業チャレンジ支援事業】(地方創生) ・林業従事者の通年雇用を確立させるため、冬期作業体系の実証事業を行い、4人の通年雇用を確保しました。</p> <p>【林業関係団体振興事業】 ・林業振興に取り組む関係7団体に対し負担金を納付しました。 ・関係団体と次代を担う中核的人材を育成するための体制整備や新規就業者の確保・定着を図るための情報提供・各種研修を引き続き行いました。</p> <p>【一次産業担い手育成事業】(地方創生) ・「新規林業従事者支援事業」「林業担い手確保育成事業」を創設しました。</p>		

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
高性能機械による間伐面積(累計)	ha	—	35 29	80 66	140 104	205 169	280 265	360 315	830
木材加工場の木材売上量	m ³	1,325	1,350 1,215	1,375 1,768	1,400 1,685	1,425 2,153	1,450 1,579	2,200 1,186	3,000

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 林業関係団体振興事業	3,954,000	2,419,162	1,534,838	A	農林水産課
2	予算なし	◎ 森林整備加速化・林業再生事業	0	0	0	A	農林水産課
3	一般会計	冬期林業チャレンジ支援事業	943,000	942,400	600	-	農林水産課
4	一般会計	一次産業担い手育成事業(施策4②再掲)	(1,333,000)	(1,333,000)	(0)	-	農林水産課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			4,897,000	3,361,562	1,535,438		

基本事業概要シート③

施策No.	5	施策名	林業の振興
基本事業名③		地場産材の需要拡大	
基本事業③の目的(意図)		地場産材の需要が拡大し、地場の林業・木材産業が活性化しています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【うおづの木利用促進事業】 ・魚津産材を使用した5件の個人住宅建築に対し、1,400,000円の補助を行いました。</p> <p>【全国植樹祭開催準備事業】(施策35②再掲:水と緑の森づくり事業) ・平成29年春に桃山運動公園で開催される「第68回全国植樹祭」に向け、「全国植樹祭推進室」を設置しました。 ・「第68回全国植樹祭プレ大会」が、平成28年5月22日に桃山運動公園で開催されることが決定し、準備を進めました。</p>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
うおづの木利用促進事業における魚津産木材の使用量	m ³	156	170	180	190	200	210	220	300
			115	197	261	158.36	53	93	
漁礁への木材利用量	m ³	4	10	15	20	30	40	50	90
			3.8	8.9	12.6	実証実験終了	—	—	

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ うおづの木利用促進事業	2,000,000	1,400,000	600,000	A	都市計画課
2	一般会計	◎ 全国植樹祭開催準備事業(施策35②再掲)	(5,000,000)	(4,697,402)	(302,598)	A	農林水産課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			2,000,000	1,400,000	600,000		

施策No.	5	施策名	林業の振興
-------	---	-----	-------

27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【①林業生産基盤の整備強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大幅な事業量の拡大はできませんが、林道や作業道等の生産基盤整備は着実に進めています。作業路は市の目標値を超えて、毎年延伸しています。 ◆森林整備は、市の目標値には及んでないものの、整備面積済みは拡大しています。 <p>【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川森林組合が3市2町(魚津市、滑川市、黒部市、入善町、朝日町)に係る森林整備を一体的に担っており、広域的な森林管理や整備を進めています。間伐面積は、市の目標値には達しませんが、確実に拡大しています。 ◆木材加工場における木材の売上量は、平成23年度以降平成26年度までは市の目標値を上回る実績がありましたが、昨年は大きく減少しました。 <p>【③地場産材の需要拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地場産材の利用促進事業における魚津産材の使用量については、市の目標値に及びませんが、昨年度と比較すると増加しました。
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)
	<p>【①林業生産基盤の整備強化】</p> <p><県単独林業基盤整備事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆御影線、黒谷1号線、奥東城1号線、下椿升方線、石垣平大菅沼線を整備しました。 <p><市単独林道事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ロノ入線の排水路修繕工事を行いました。 <p><森林整備地域活動支援交付金事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆虎谷、大谷石垣、室田出宮津の森林経営計画を策定しました。また、島尻、三ヶ、東城地区内の作業道を改良しました。 <p>【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <p><森林整備加速化・林業再生事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆3市2町(魚津市、滑川市、黒部市、入善町、朝日町)で新川森林組合の高性能林業機械の導入について協議し、平成28年度以降の整備計画を策定しました。(H28:グラップル付トラック、H29:フェラバンチャーグラップル付バックホウ) <とやま型冬期林業チャレンジ支援事業>(地方創生) ◆冬期作業体系の実証事業を行い、林業従事者4人の通年雇用を確保しました。 <p>【③地場産材の需要拡大】</p> <p><うおづの木利用促進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津産材を使用した5件の個人住宅建築に対して支援しました。 <p><全国植樹祭開催準備事業>(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年春に桃山運動公園で開催される「第68回全国植樹祭」に向け、「全国植樹祭推進室」を設置しました。また、「第68回全国植樹祭プレ大会」が、平成28年5月22日に桃山運動公園で開催されることが決定し、準備を進めました。
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)
	<p>【①林業生産基盤の整備強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津市森林整備計画に基づく「森林施業の実施」「効率化や生産性向上のための生産基盤整備」を進めていく必要があります。国や県事業を活用し、また市単独事業により林道や作業路の整備を行い、森林整備を推進していきます。 ◆森林の所有者や境界などの森林整備の基礎的データの把握、確定に関して、計画的な整備を進めるため、引き続き、「森林境界明確化支援事業」に取り組んでいきます。 <p>【②林業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆林業の活性化のため、新規担い手の育成、確保が求められています。引き続き、「とやま型冬期林業チャレンジ支援事業」や「一次産業担い手育成事業」を推進していきます。 ◆循環型林業の実現や素材生産量の確保のため、新川森林組合の高性能林業機械(H28:グラップル付トラック)の導入に対して支援します。 <p>【③地場産材の需要拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆林業経営者の所得確保のためには、魚津産材の消費拡大が課題であり、魚津産材を使用した個人住宅建設に助成する「うおづの木利用促進事業」については、引き続き行っていきます。 ◆「西布施地域活性化施設」の建設については、補助事業:地域材活用施設整備事業を活用して、魚津産材を使用して整備します。(主管課:地域協働課) ◆「第68回全国植樹祭」や「第68回全国植樹祭プレ大会(第17回とやま森の祭典)」の開催を契機に、魚津の森づくりや森林整備、また魚津産木材等を全国にPRします。

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	<ul style="list-style-type: none"> ◆林道や作業道の維持管理や整備を推進し、境界等の基礎的データを整備することにより適切な森林管理がなされるように努めること。 ◆「魚津市森林整備計画」(平成23年度策定)に基づき、森林の管理、整備を推進していくこと。 ◆林業経営の効率化、安定化を図るとともに、新川森林組合などの林業関係団体と連携して担い手の育成に努めること。 ◆「魚津市公共建築物木材利用推進方針」に基づき、魚津産木材の消費拡大、木材利用の普及啓発に努め、うおづの木利用向上に関する課題を整理すること。 ◆「第68回全国植樹祭」(平成29年春 会場:桃山運動公園)については、全国植樹祭推進室が中心となり、関係機関等と連携、協議を図って確実に進めていくこと。また、全国植樹祭においては、魚津の森づくりや森林整備、魚津産木材のPRに努め、魚津の魅力を全国に発信する大会となるよう企画運営に努めること。
---	--

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆林道や作業道の維持管理や整備を推進し、境界等の基礎的データを整備するなど適切な森林管理を行います。 ◆魚津産木材の消費拡大、木材利用の普及啓発に取り組みます。 ◆「第68回全国植樹祭」の開催に向け、関係機関との連携、協議を着実に進めます。また、その開催が、魚津の森づくりや魚津産木材などのPRの場となり、魚津の魅力を全国に発信する機会となるよう企画運営を行います。
---------------------------------	---

28年度開始 の第10次基 本計画にお ける対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	林業生産基盤の整備強化
	5	林業の振興	基本事業②	林業経営基盤の整備強化と担い手育成
			基本事業③	地場産材の需要拡大
			基本事業④	
第9次基本計 画からの変 更点	変更なし。			